NEWS RELEASE

2026年11月6日
株式会社エフピコ

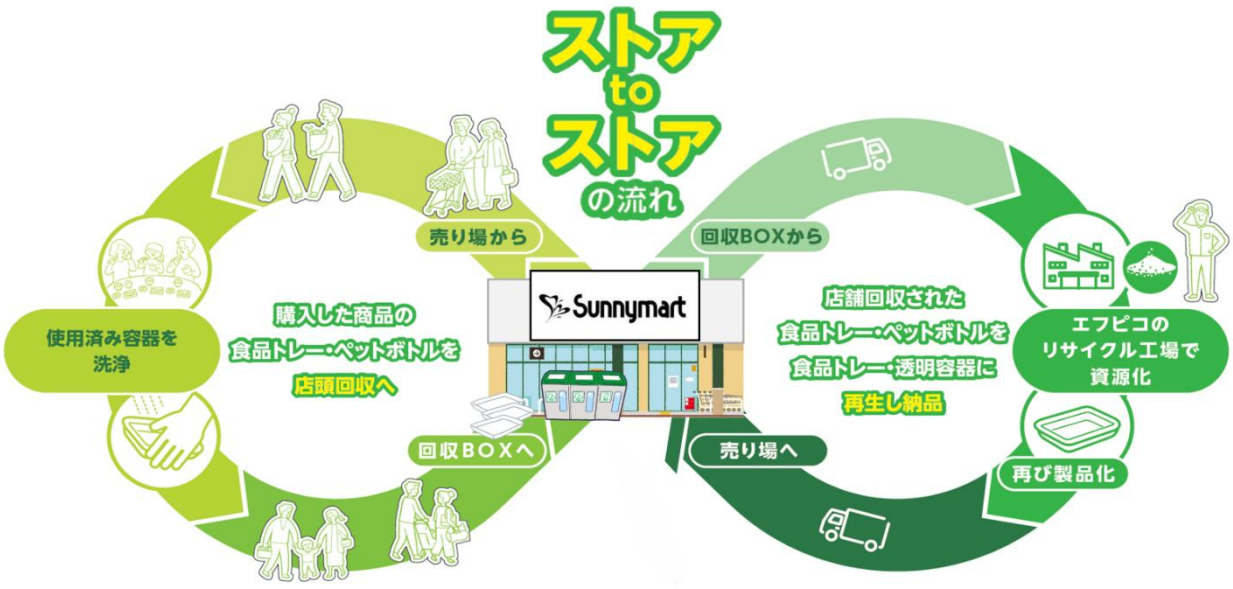
福井県高浜町のサニーマート・エフピコ 循環型リサイクル「ストアtoストア」を強化

～2026年12月期は年間「13.65t」のCO2排出量削減を目指す～

株式会社エフピコ（本社：東京都新宿区、代表取締役会長：佐藤 守正、以下「エフピコ」）とサニーマート株式会社（本社：福井県高浜町、代表取締役社長：高田 明、以下「サニーマート」）は、両社の協働による環境負荷低減の取り組みをさらに強化するため、「エコストア協働宣言」を発表いたします。
本宣言は、サニーマートの**全3店舗**において、お店を発着点とした水平リサイクル（※1）「ストアtoストア」を推進し、CO2排出量の削減と持続可能な社会の実現を目指すものです。

エフピコ × Sunnymart

■ストアtoストアの流れについて



■ 本取り組みについて

エフピコとサニーマートは、**「お店がその地域のエコリーダー」**となることを目指し、環境負荷低減に向けた取り組みとして、店頭の回収ボックスにて使用済み食品トレー・透明容器・ペットボトルの回収を実施しています。回収した使用済み資源はすべてエフピコで「エコトレー」などのエコ製品（※2）に生まれ変わります。このエコ製品を再びサニーマートの売り場で使用することで、循環型の水平リサイクルを実現しています。
サニーマートでは、これら店頭での資源回収により再生されたエコ製品を売り場で使用することによって、2025年12月期において**3.6t**の食品トレーを回収し、**13t**のCO2排出量削減に貢献しました。2026年12月期においては**13.65t**のCO2排出削減目標を掲げています。

■ 宣言により新たに強化する取り組み

1. エコ製品の使用について

精肉・鮮魚・惣菜部門等の売り場において、エコ製品の使用範囲を一層拡大いたします。

2. 資源回収量の拡大について

店頭への専用ポスター掲示等による視覚的なPR活動を展開します。これにより、お客様へリサイクルへのご協力を促し、循環資源の回収量拡大を推進してまいります。



エフピコおよびサニーマートは、本取り組みを通じて地域の皆さまとともに地球資源の循環を推進し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

（※1）水平リサイクル：リサイクルの前後で用途を変えずに資源を循環させるリサイクル方法

（※2）エコ製品：回収された資源を原料とする「エコトレー」、「エコAPET」、「エコOPET」

【ご参考】

＜株式会社エフピコ＞

スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどで使用される簡易食品容器を製造販売する国内最大手メーカーです。エフピコ方式のリサイクル「トレーtoトレー」「ボトルto透明容器」による地上資源の循環、及びCO2排出量削減、環境負荷の低い容器の開発による省資源化などを通じて、持続可能な社会の実現を目指しています。

所在地：〒163-6037　東京都新宿区西新宿6-8-1 新宿オークタワー37階

代表者：代表取締役会長　佐藤　守正／代表取締役社長　安田　和之

設　立：1962年7月

H　P：https://www.fpco.jp/

【リサイクル特設ページ】エフピコ　みんなでリサイクル

＜サニーマート株式会社＞
所在地：〒919-2225 福井県大飯郡高浜町宮崎 86-5-1
代表者：代表取締役社長 高田 明
創　業：1948年3月
設　立：1981年5月
H　P：https://sunnymart-wakasa.com/

以 上

【本リリースに対するお問い合わせ先】
■株式会社エフピコ リサイクル推進部　TEL：03-5325-7559 FAX：03-5325-7767